

心と心、笑顔のリレー

たすき

TASUKI

TAKE FREE
VOL.
03
2009年
5月発刊
で自由にお持ちください

特集

吾輩は舌である



人工関節置換術

最新の治療

認定看護師誕生
院内感染予防対策の取り組み

今号の表紙

こいのぼり

より高く、より大きく。子どもの健康と成長への願いを込めて大空を泳ぎます。



副院长インタビュー

田近副院长に聞く院内栄養サポートチーム(NST)の活動

経口摂取こそ最高の栄養療法であり、栄養管理の最終目的である



社会福祉法人體済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院
<http://www.saiseikai-toyama.jp/>

〒931-8533 富山市横木33番1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
地域医療連携室
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131





副院長インタビュー

田近副院長に聞く院内栄養サポートチーム(NST)の活動

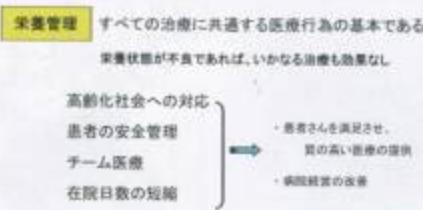
経口摂取こそ 最高の栄養療法であり、 栄養管理の 最終目的である

富山県済生会富山病院
副院長 田近貞克



(図1)

NSTの必要性



NSTとはNutrition Support Teamの頭文字をとったものです。これは適切な栄養療法を行う為のチーム医療で、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、検査技師、言語聴覚士、歯科衛生士など多くの職種が各自の知識と技能を持ち寄つて患者さんの栄養サポートを行います。退院

後、在宅や施設など、どこで栄養管理を行うかという点では、地域医療連携室の役割も重要になります。万病を治す薬はないけれど、栄養管理というのはどんな病気に対しても必要なものです。

—NSTはどうして必要なのですか？そして先生がNSTに関わってきた訳は？

栄養管理はすべての治療に共通する医療行為であり、基本です。栄養状態が不良だといかなる治療も効果はありません。ですから、栄養管理は最終的に患者さんに質の高い医療を提供し、満足していただけ、さらに病院経営の改善にも繋がります（図1）。私は外科医で、外科手術後の代謝を専門にやってきました。外科手術後、縫合不全などの合併症が起きると、栄養状態が悪いと治りません。この点、内科医とはまた違った苦労があります。だから、自分の頭の中にはかなり前からNSTは必要だ、という考え方がありました。実際には、当院でNSTを立ち上げるために、NSTを立ち上げるために、勉強会を始め、2006年2月から活動を開始しました。NSTの活動で大事な事は、週1回のNST回診です。NSTのスタッフが病棟に赴き、患者さんの状態を検討します。

その際には、病棟看護師や主治医からもどうしたらよいか、NSTの最終目標は栄養状態を良くするだけでなく、口から物を食べるということが、最も重要な事です。最近、当院のNST活動も、摂食嚥下の的重要性を感じており、院内

すべての治療は栄養管理から。患者さんの栄養サポートのため、一步前をいく新たなチーム医療への取り組みと熱意を語つていただきました。

—NSTは聞きなれない言葉ですがどんな意味ですか？

内科医とはまた違った苦労があります。だから、自分の頭の中にはかなり前からNSTは必要だ、という考え方がありましたが、実際には、当院でNSTを立ち上げるために、NSTを立ち上げるために、勉強会を始め、2006年2月から活動を開始しました。NSTの活動で大事な事は、週1回のNST回診です。NSTのスタッフが病棟に赴き、患者さんの状態を検討します。

その際には、病棟看護師や主治医からもどうしたらよいか、NSTの最終目標は栄養状態を良くするだけでなく、口から物を食べるということが、最も重要な事です。最近、当院のNST活動も、摂食嚥下

Special Interview



活動を始めています。当院で多い脳梗塞後遺症や、誤嚥性肺炎の高齢者の方には、VF検査（嚥下造影検査）などの摂食・嚥下評価をもつと多く行えたらと思っています（図2）。さらに誤嚥が防げないなら、口腔内をきれいにするとか、摂食嚥下のトレーニングを一生懸命行う事が意味ある事だと思います。実際にトレーニングで嚥下状態がよくなつた高齢の患者さんがいました。また、胃ろう造設も最終目標ではなく、栄養を良くするという一つの手段であつて、胃ろう造設後、栄養状態が改善し、経口摂取できるようになつた人も何人もいます。あともう1つを挙げます。

しかし、最近は国の施策で在院日数を短縮させるため、胃ろうや胃管からの栄養、中止するという一つの手段であつて、胃ろう造設後、栄養状態が改善し、経口摂取できるようになつた人も何人もいます。

—今後の当院でのNST活動への希望はなんですか？

当院では摂食・嚥下の認定看護師がいて、活動に活動しています。さらに摂食・嚥下

(図2)

摂食・嚥下障害患者のサポート

1. 嚥下スクリーニング検査（摂食・嚥下サポートチーム）
 - 反復唾液呑下テスト
 - 改訂 水のみテスト
2. VF検査（嚥下造影検査）(NSTと摂食・嚥下サポートチーム)
↓
3. 嚥下リハビリ（摂食・嚥下サポートチーム）
4. 栄養管理 (NST)
 - 経管栄養
 - PEG
 - 静脈栄養

先ほどお話をしたように家庭では少しぐらい栄養バランスが悪くても、口から食べられればそれは幸せなのではないかと思います。当院のNSTスタッフの歯科の河合先生は「義歯は入れた状態にしておくことが大切であり、はずしてしまってそのまま慣れてしまうのでダメ」とのことです。入院中は、無理しても義歯を入れた状態で摂食・嚥下のトレーニングを行い、経口摂取を目指しています。家庭ではきちんととした義歯を作り、口腔ケアを行い、口から食べる。家庭では口腔ケアが重要なことがあります。

—田近副院長、本日はありがとうございました

に関して専門的知識、技術を持つている医師（脳外科、耳鼻科、消化器内科、外科）が積極的にNSTに参加してくれれば嬉しいのですが、みんな忙しいのが実情です。一緒に活動してくれる医師が増えればよいと思っています。



PROFILE

田近副院長プロフィール

1947年3月生まれ
富山市(旧大山町)出身
《専門》消化器外科一般
《趣味》古典落語鑑賞
《嗜好》甘党

最新の治療

人工関節

置換術

股関節

膝関節

人工関節

いろいろな分野で時代が変わることによって新しい技術が出てきています。医学の分野、整形外科の分野でも同様で、人工膝関節の手術をしたら膝が曲がらなくなる、人工股関節の手術をしたら2～3週間ほどベッドから動けない、などと言われていた時代もあります（私が当院へ赴任した8年前にはこれが当たり前でした）が最近では人工膝関節手術後の当院での膝の曲がりは全国でもトップレベルの平均135度ですし、人工膝関節、股関節の手術後は翌日から歩行練習を開始しています。最新の人工関節手術についてお知らせします。

手術室



手術直後

手術後の痛みを少なくするために、当院では手術部位への局所麻酔注射、皮下への持続麻薬注射、などの対策を立てています。手術部位にじわじわ出血した血液を自己血回収装置で回収して体に戻すことによって、輸血回避率を高めています。



磨り減ったり溶けたりしてでこぼこになつた関節表面を、金属と高分子ポリエチレン（スキーなどの滑走面の素材、プラスチックのようなもの）に取り替えるのが人工関節手術です。図のように正常な膝関節の上の骨（大腿骨）の水色の関節軟骨の部分が金属になり、下の骨（脛骨）の表面部分が高分子ポリエチレンになります。人工股関節は骨盤側が高分子ポリエチレン、大腿骨側が金属になります。手術前はでこぼこした関節表面が引っかかりながら動いていたことによって痛みが生じていましたが、人工関節に取り替えて滑らかに動くようになると痛みがとれます。

最後に

手術方法、リハビリの仕方も日々進歩しています。手術を経験された方にお話を伺つて参考にされる方もいらっしゃいますが、一時代前の膝が曲がらない、ベッドの上で静止時間が長くてなかなか退院できない、などという最新の治療に当たるまらないことをお聞きください。

手術翌日の午前中から膝を動かす練習を行い、午後には歩行練習を開始します。調子がいいと手術翌日でも90度以上曲がる方がいらっしゃいます。翌日からはまず歩行器で歩行練習を始め、1週間くらいで杖についての練習となり、手術後3~4週間で退院となります。

すべての方ではありませんが、手術前の状態によって下の写真のように手術後も正座に近いくらい曲がる方もいらっしゃいます。



手術後

人工膝関節

一昨年10月まではお尻側を切開していました。11月からは前外側を切開する手術法に変更しました。

これにより手術後に外転枕（両足の間に挟む枕）を使用しなくなり、患者さんや看護師などのスタッフの負担が軽減しました。



手術後

人工股関節



認定看護師誕生

院内感染予防対策の取り組み

感染管理認定看護師 千田昌代

当院では以前から組織的に感染予防対策を行っています。私は、平成20年に「感染管理」について専門的な知識を学びました。そして「病院感染の発症を減少させる」ことを目標に活動しています。病院感染とは、入院中に患者様が原疾患とは別に新たな感染を受けること、私たち職員が感染を受けることです。たとえばインフルエンザの流行時期に外来や入院中の患者様・私たち職員も含め皆がインフルエンザにならないようにマスクをしたり手を洗うなどの予防対策を行うように勧めることが私の役割です。看護師は患者様のベットサイドで観察やケアを行い、必要な感染予防対策を考え実行することができます。学んできたことや新しい情報を職員の方にも知りたいために研修会を開催しています。全職員が同じように感染予防対策を行えるように活動を続けていきたいと考えています。



吾輩は舌である



済生会富山病院 歯科
摂食・嚥下チーム
河合宏一

人も動物も食べなければ生きていいくことができません。
噛んで、咀嚼して、飲み込むという行為は自然界全体でみるとなかなか面白いものです。
そして飲み込みには「舌」が大躍進しています。

今回は「舌」の立場から見た世界とはどのようなものか、ご紹介します。



2 地球上の動物の基本構造はこのようなものだ。縁の内筒は消化のための管で、食い物を嚥下すると自動的に運ぶエスカレーターである。食いものを選別するのが顎のアンテナ(目・耳・鼻・歯・そして吾輩[舌])なのである。吾輩がゴックンの主役である。エスカレーターに乗った食は変化しながら単純な有機物となって大地に返されるはずだ。

一方、赤い外筒は移動のための外壁だ。ミミズはロウギアで、チータは時速100キロのトップギアで走るスポーツカーだ。



NST (栄養支援チーム) の活動



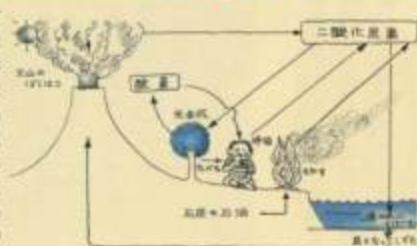
口から食べる援助
嚥下チーム(多職種からなる)の活動

5 しかし、病気になって食べられなくなると、回復するために栄養管理もしてもらう。初めは管でお世話になるが、やがて復帰のために口から食べる援助も受ける。

6 吾輩は、長い歴史の中で、獲物を捕えて飲みこむ仕事をしておった。まる飲みのこともあった。やがて、周りに歯が生えると、獲物を歯で撕いて、かみ砕けるようになった。歯があるおかげで、堂々と威張って過ごせるようになった。



4 生き物が参加する「物質循環」は地球だけの現象で、お隣の金星や火星では物理的な循環だけらしい。生物はある意味で循環装置かもしれない。食べて飲みこむのも、自身が生きるためにだが、循環装置の一員でもある。



済生会富山病院 歯科
摂食・嚥下チーム

河合宏一 先生

河合先生は4/19~5/6までセーブ・アフリカのボランティア活動のため、西アフリカのモーリタニアで歯科診療を行っています。

最近の
学会発表

- 平成16年 齢科領域から見た睡眠時無呼吸症候群 北陸呼吸ケア研究会
- 平成18年 舌体操が鉄道運転士の睡眠呼吸障害に与える効果 日本産業衛生学会総会
- 平成19年 NST(栄養支援チーム)での口腔ケア
- 日本口腔外科学会地方会
- 日本口腔ケア学会 総会
- 平成20年 三木成夫記念シンポジウム<発生と進化>
- パロディ「吾輩は舌である」 順天堂大学医学部





『YES WE CAN』

ずっと以前からJ. S. バッハの声楽曲を理解したいと思っていました。器楽曲に魅了されたのをきっかけにもう一つの巨大な山（声楽曲）に興味を持ちました。しかしドイツ語とキリスト教が障害となり、カンタータを聞いても何も分からぬのです。「バッハ鑑賞の壇」というような講座を探していましたが、見当たらず諦めてしまいました。

それが、たまたま高野昭夫氏のエッセイを読んで人生が変わったのです。彼は富山の出身で、子供のころはずいぶんいじめられたそうです。中学時代に音楽の先生から偶然コンサートのチケットをもらい、J. S. バッハを知りのめり込み、アルバイトをしてはライブツィビの教会に滞在し友人を作りました。大学卒業後、日本の職場になじめずにいた彼に、ドイツの友人が仕事を紹介してくれて、今はライブツィビにあるバッハアルビーフ財団の広報室長として活躍しているといふのです。傷ついた心が癒されたばかりでなく、最適の職も得たという夢のような実話です。まさに「求めよ、さらば与えられん」です。さらに調べてみると、「バッハアンサンブル富山」というサークルの顧問をしているということが分かりました。声楽曲の理解のために

は歌つてみるのが一番良いのは明白です。以前の自分であれば楽譜も読めず合唱の経験もないからと自制したはずですが、高野氏に背を押されたような気がして私は無謀にも入団したのです。

第6回定期演奏会の課題曲はヘンデルの大曲メサイアでした。その歌詞は総て聖書から採られており、宗教曲全般の理解に役立ちました。寸暇を惜しんでアイボッドを聞きながら学術講演会の最中も練習し、本年1月25日に富山大学の黒田講堂でメサイア全曲をテノールの一員として歌つてきました。オバマさんのセリフじゃないが「YES WE CAN」です。

今年はまたJ. S. バッハに戻り、モテット6番とカンタータ36番、147番の最後のコラールは有名な「主よ人の世の喜びを」です。「お楽しみはこれからだ」と思いながら新しい楽譜に挑んでいます。



柴田内科クリニック
院長 柴田 修

CLINIC DATA

柴田内科クリニック

〒930-0952 富山県富山市町村237-1
TEL(076)492-5871
(診療受付時間)8:30~12:00/14:00~18:00
(休診日)日曜・祝日



地域医療連携室をご利用ください

当院にご紹介いただく先生方へ……

地域医療連携室では、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。
予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。**
※地域医療連携室で判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。**
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約時間

CT MRI
月～金 10:00～11:30 14:00～16:00
※造影ありの検査はAMのみの予約となります。

心臓CT
月 14:00～16:00(5件)
金 14:00～14:30(2件)

睡眠時無呼吸症候群関連検査
(パルソックス 簡易式PSG) 担当:内科 井内Dr



富山県済生会富山病院 地域医療連携室

〒931-8533 富山市楠木33-1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

理念

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

基本方針

- 地域中核病院として、地域に密着した信頼される患者さま本位の医療の提供に努めます。
- 済生会精神に基づく保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します。
- 医療水準の向上に努め、良質で安全な医療を提供します。
- 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療の提供に努めます。
- 効率的で安定した経営基盤の確立に努めます。

患者さんの権利宣言

本院では“患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供”を基本理念に、患者の皆さまと協同して最高の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利